



DVDを使用して、丁寧で有意義な講義を行っていただきました。

愛寿会だより

2 月号
第 188 号
平成 27 年
2 月 10 日発行

冬季の交通事故防止に向けて「交通安全講習会」を開催しました

気候や道路環境への注意・運転前、運転中の注意事項などを教えていただきました

一月十五日〈木〉・二十二日〈木〉の両日に、山梨県警察・北杜警察署から、二名の警察官をお招きして「交通安全講習会」を開催しました。

◆ 北杜警察署速度取締指針について

北杜警察署では、規制速度を超過した交通事故発生状況を分析して、速度取締り重点路線、時間帯、地区を設定し速度取締りを強化しているとのことでした。

ただし、重点路線、重点地区以外であっても、交通取締りや街頭指導を行って、交通事故減少を目指しているとの説明がありました。

◆ 交通事故が多発しています！

平成二十六年十二月三日現在、山梨県内における交通事故の死者数は、四十四人〈前年比十九人〉と前年に比べ大きく増加し、北杜市内でも三人〈前年比十一人〉となっているそうです。

死亡に至らないまでも重篤な怪我を負う交通事故も多発しているため、交通事故防止に努めてほしいとの指導がありました。

◆ 交通事故を起こさない、遭わないために

【ドライバーの方へ】
「ほくと3し運動」

見ろし！ 止まれし！

ゆずってやれし！

【歩行者の方へ】

・ 反射材の着用・目立つ服装で！

〈安心行動〉

・ 道路を横断・歩行するときは、

安全な場所です！〈安全行動〉

・ 道路を渡るときは、左右の安全確認を！

〈確認行動〉

速度取締り重点路線、時間帯、地区

重点路線	重点時間帯	重点地区	規制速度
国道 20 号	6 : 00 ~ 12 : 00 14 : 00 ~ 21 : 00	鳥原、台ヶ原 牧原、宮脇地区	50 km/h
・ 国道 20 号では、過去 5 年間に速度超過が絡む事故が 14 件発生 〈うち死亡・重傷事故が 3 件〉			
国道 141 号	8 : 00 ~ 11 : 00 13 : 00 ~ 18 : 00	清里地区、若神 子・箕輪地区	50 km/h
・ 国道 141 号では、過去 5 年間に速度超過が絡む事故が 20 件発生 〈うち死亡・重傷事故が 6 件〉			
主要地方道茅野北杜葎崎線	7 : 00 ~ 11 : 00 13 : 00 ~ 19 : 00	若神子地区 松向・中丸地区	40 km/h
・ 主要地方道茅野北杜葎崎線では、過去 5 年間に速度超過が絡む事故が 15 件発生 〈うち死亡・重傷事故が 1 件〉			

※ 北杜警察署様から掲載資料の

ご提供をいただいております。感謝申し上げます。

～ 新年 書き初め ～

一月二日(金)、各フロアで『書き初め』を行いました。今年の干支「羊」の文字や、お正月にちなんだ言葉、冬を思わせる言葉を利用者様と職員と一緒に考えて文字にしていきました。



参加された方の中には、「うまく書けないから：」「私には難しいわ」と恥ずかしそうにおっしゃる方や、なかなか筆が進まない方もいらっしゃいました。職員が声を掛け一緒に筆を持ちながら書き初めに挑戦し、

どの利用者様も上手に書かれています。出来上がった作品を見て自然と笑顔がこぼれていました。

また、「久しぶりに筆や墨を使った」と話される方も多かったようです。皆様の作品は各フロアに掲示され、華を添えています。

新しい年にふさわしい、また新春を感じさせるひと時となりました。



～ カルタ会 ～

一月四日(日)、フロアごとに行事活動として「カルタ会」が行なわれました。

一―三班では、職員が入所者の皆様にわかりやすく見えやすいようにカルタを拡大して作成し、テーブルいっぱいに広げて実施しました。



読み手も声が良く通る方に読んでいただきました。絵札が取られたかテーブルを見渡し確認しながら繰り返し読み上げ自分なりに工夫しながら読んでいました。

また、座りながら取るうとしても取りづらく立ち上がり、真剣に探す姿やみんなの後ろに回って歩いて取りに行く姿も見られました。



しまいには何故か読み札が終わってしまし、絵札だけ残りました。そこで、手法をかえて絵札に合う句をみんなで考えてみました。絵に合った句もあれば、違った句も飛び出し笑いを誘う一面もありました。絵から言葉を連想させる方法は難しいかなと思いましたが、皆様からひとつ捻った面白い句がたくさん出てちよつと変わった「カルタ会」になりました。

～ まゆ玉作り ～

今年も恒例の「まゆ玉作り」を行いました。赤、白、緑のまゆ玉の生地がお皿に並んだところで、入所者の皆様集合です。

手のひらでくるくると、大きさもデコボコ加減も様々なまゆ玉が出来上がります。完成前に、ひとつ、口の中に入れてしまったものも…。

職員もお手伝いして、枝に飾り付けをしました。

「まゆ玉作り」は、農家の方がまゆの豊作を祈った風習で、「どんど焼き」でもちを焼いて食べると、無病息災、厄除けの効能があるといわれる、昔ながらの行事です。



「どんど焼き」まで飾ると歯が立たなくなるので、丸めたお餅はさつと茹でて、あんこを添えて召し上がって頂きました。

今年も皆様元気なでござますように・・・。



口腔ケア研修

口腔衛生に関わる疾病について詳しく理解し、定期的なアセスメントを実施することにより、個々の問題点と対処方法を明らかにする。と謳って、大泉中央診療所の中島先生に毎月きていただいで指導を受けるようになって2年が経とうとしています。

今回は、専門的口腔ケアとして、高齢者の特徴や歯周病、歯槽膿漏についての説明。特に口腔乾燥症(ドライマウス)について特徴や、それが原因となつて引き起こす様々な疾病について講義していただきました。知識を得ることは勿論ですが、先生は講義の途中で何度も、現場で困っている事について尋ね、その対処方法を具体的に説明して下さいます。

口輪筋の鍛え方や、なつてしまった歯肉炎の直し方などすぐに現場で活かせる方法を教えていただきました。

このような後ろ盾に支えられながら、今後も利用者の皆さんが快適に過ごされるための口腔ケアに取り組んでいきたいと思っております。



グループホーム やすらぎ



二〇一五年、年が明けて初めての行事は「カルタ会」。手のひらサイズの絵札を皆さん真剣に探し当て「あつ、これだ」と童心に帰り、楽しんでいました。



また、一月二十三日に誕生日を迎えられた入居者様の誕生会を、職員手作りのケーキと、松花堂風に仕上げたお弁当でお祝いしました。

不在者投票

任期満了に伴う山梨県知事選挙の不在者投票を、一月十六日(金)仁生園会議室で行いました。

先月の衆議院議員総選挙に続き、外部立会人のもと、投票用紙に記入、投票箱に投票されました。



後援会の皆様ありがとうございます

愛寿会后援会では、平成二十六年年度予算で、利用者の快適性と安全性を保つと共に介護業務にあたる職員の負担軽減に資する先進的な介護機器整備費として百三十万円を措置して下さいました。

仁生園の利用者は年を追って高齢化し、これに並行して介護度も上がっています。ベッドも上半身の移動、下半身の移動それに全身の移動と三段構えの電動ベッドが必要になっていきます。

今回は以上の機器を下記の写真のように整備させていただきました。後援会の皆様に心から感謝申し上げます。



甲陵中学校様 来園



一月二十八日(水)、北杜市甲陵中学校の先生及び生徒会の方々が来園されました。毎年、タオルや石けん等をたくさんいただいております。皆様のご厚意に感謝し、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

感謝

平成二十七年一月一日

平成二十七年一月三十一日

**愛寿会・仁生園・第二仁生園への
ご協力ありがとうございました。**

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

金員・物品のご寄附

- ・北杜市 根津 喜八郎 様
- ・北杜市 甲陵 中学校 様

ボランティア活動

- ・レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- ・レクボランティアゆづつこの会 代表 佐野 恭子 様
- ・北杜市 保坂 多枝子 様
- ・北杜市 原田 勝子 様
- ・北杜市 佐藤 英道 様
- ・北杜市 三村 明子 様
- ・北杜市 清水 長治 様

愛寿会後援会入会者様

- ・北杜市長坂町 仲山 和夫 様

第二仁生園で

新年祈願祭

一昨年までは近所の神社へ初詣に行っていました。が、神社境内の足元事情等で車椅子では思うようにならず、昨年に引き続き今年一月十五日に地元の清水長治神主様にお越しいただき、園内で新年祈願祭を行いました。



多目的ホール内の立派な祭壇の前で、神主様から今年一年の安全・健勝の祝詞を頂いた後に、小林園長、石原副園長に続き利用者様代表四名の方が玉串奉奠をしました。

雅楽の音色の中、厳かな雰囲気で行われました。清水神職様には感謝申し上げます。

1月28日、利用者様の定期検診の一環として、公益財団法人山梨健康管理事業団による心電図検査を行いました。



赤い羽根共同募金

助成事業完了のお知らせ

このたび平成二十六年度 赤い羽根共同募金助成を受けまして左記の事業を完了することができました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますとともにご協力を賜りました関係各位に対しまして、謹んで感謝の意を表します。

記

- 一、事業所名 生活支援ハウス「こあらま」
- 一、事業の内容 老人・障害者福祉事業 (ベッド購入)
- 一、補助金額 二二九、〇〇〇円
- 一、事業費総額 二七〇、〇〇〇円
- 一、完了年月日 平成二十七年一月十六日



社会福祉法人 愛寿会
理事長 小宮山 光彦

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。
仁生園 電話 0551(32)3340
第二仁生園 電話 0551(32)8270